

初期費用ゼロで効果検証できる トライアルプランから継続使用を決定

『スモーククリア』



トライアルプランで導入した結果、想定よりも使用率の高いことがわかった『スモーククリア』。短時間で喫煙して遊技台に戻るお客様が多いという



島中から使用状況が確認できるため、好きなタイミングで喫煙できる

最寄駅から徒歩5分という立地にありながら、駐車場を837台完備する『123+N布施店』。総設置台数2000台(パチンコ1408台、パチスロ592台)を誇る、西日本最大級の大型店だ。

同店は元々総台数1408台のホールだったが、新たにフロアを増床し、遊技機を592台増台。総台数2000台のホールとして、4月21日にグランドリニューアルオープンした。このリニューアルと同時に導入したのがエルゴジャパンの『スモーククリア』一人用。導入の決め手となったのは、初期費用ゼロで『スモーククリア』の効果を確認できるトライアルプランだった。(3カ月後検証効果が出ない場合は無料で撤去)

「リニューアルにより設置台数が増えたので、お客様の喫煙スペースを確保するために『スモーククリア』の設置を決めました。ただ、今まで一人用の喫煙ブースは設置していなかったので、効果がわからないまま投資するのはリスクがあります。そこで提案されたのがトライアルプランでした」と話すのは興和秀和店長だ。

『スモーククリア』をパチンココーナーの中央通路に設置。遊技台から最短距離に設置することで移動時間が短縮され、お客様のストレスを軽減する。島中から使用状況も確認できるため、好きなタイミングで喫煙が可能となった。トライアルプ

ラン期間内の検証結果では、1カ月あたり1ヶ所4000〜5000本の吸い殻が回収されたという。

「想定よりも使用率が高く、お客様からも『台から近くて便利』『増設してほしい』というお言葉もいただきました。使用されているお客様を見ても、1本あたり1〜2分ほどで吸い終わり、遊技台に戻る方が多い。お客様のストレス、稼働時間ロスの軽減にもつながっていると実感していたので継続使用を決定しました」

『スモーククリア』一人用は、コロナ禍で複数人用のブースの中に、マスクを外して入ることに抵抗のあるお客様に好評。たばこの煙・ニオイが外まで漏れないため、遊技台の近くに設置しても非喫煙者からクレームがあつたことはないという。

「パチンコは1人で来店して楽しむ人が多い娯楽です。『スモーククリア』一人用なら、喫煙している時間も他者に干渉されず、リラクセスして休憩できます。健康増進法の施行で完全禁煙となり、喫煙ユーザーは遊技台からわざわざ離れて喫煙しなければいけなくなりませんでした。世界的には肩身の狭い喫煙者ですが、業界のユーザーは喫煙者が多い。そんな喫煙ユーザーをサポートし、快適な遊技環境を提供することが大切です」